様式65の６

腹腔鏡下胃縮小術 １ スリーブ状切除によるもの

腹腔鏡下胃縮小術 ２ スリーブ状切除によるもの　　　　の施設基準に係る届出書添付書類

（バイパス術を併施するもの）

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| １　届出種別  　・　新規届出　（実績期間　　　　年　　　月　～　　　　年　　　月）  　・　再度の届出（実績期間　　　　年　　　月　～　　　　年　　　月） | | | | | | |
| ２　届出  □ 腹腔鏡下胃縮小術 １ スリーブ状切除によるもの  □ 腹腔鏡下胃縮小術 ２ スリーブ状切除によるもの（バイパス術を併施するもの）  ※該当する届出事項に「✓」を記入すること。  （両方とも届け出る場合には、両方に「✓」を記入すること） | | | | | | |
| ３　標榜診療科（施設基準に係る標榜科名を記入すること。）  科 | | | | | | |
| ４　外科又は消化器外科について５年以上の経験を有し、当該手術に習熟した医師の指導の下に、当該手術を術者として５例以上実施した経験を有する常勤医師の氏名等 | | | | | | |
| ４－１　（「１ スリーブ状切除によるもの」の届出の場合に記入すること。） | | | | | | |
| 常勤医師の氏名 | 勤務時間 | 診療科名 | | | 当該診療科の経験年数 | 当該手術の術者としての経験症例数 |
|  | 時間 | 科 | | | 年 | 例 |
|  | 時間 | 科 | | | 年 | 例 |
|  | 時間 | 科 | | | 年 | 例 |
| ４－２（「２ スリーブ状切除によるもの（バイパス術を併施するもの）」の届出の場合に記入すること。） | | | | | | |
| 常勤医師の氏名 | 勤務時間 | 診療科名 | | | 当該診療科の経験年数 | 当該手術の術者としての経験症例数 |
|  | 時間 | 科 | | | 年 | 例 |
|  | 時間 | 科 | | | 年 | 例 |
|  | 時間 | 科 | | | 年 | 例 |
| ５　当該保険医療機関における下記の手術の年間実施症例数 | | | | | | |
| ５－１（「１ スリーブ状切除によるもの」の届出の場合に記入すること。）  　区分番号「Ｋ647-2」、「Ｋ649-2」、「Ｋ654-3」、「Ｋ655-2」、「Ｋ655-5」、「Ｋ656-2」、「Ｋ657-2」、「Ｋ662-2」、「Ｋ666-2」又は「Ｋ667-2」に掲げる手術  例 | | | | | | |
| ５－２（「２ スリーブ状切除によるもの（バイパス術を併施するもの）」の届出の場合に記入すること。）  区分番号「Ｋ656-2の１」に掲げる手術  例 | | | | | | |
| ６　当該手術を担当する診療科における常勤医師の氏名等 | | | | | | |
| 常勤医師の氏名 | | 勤務時間 | | 診療科名（当該手術を担当する科名） | | |
|  | | 時間 | | 科 | | |
|  | | 時間 | | 科 | | |
|  | | 時間 | | 科 | | |
|  | | 時間 | | 科 | | |
| ７　高血圧症、脂質異常症、糖尿病又は肥満症に関する診療について合わせて５年以上の経験を有する常勤の医師の氏名等 | | | | | | |
| 常勤医師の氏名 | | 勤務時間 | 経験年数 | | | |
|  | | 時間 | 年 | | | |
|  | | 時間 | 年 | | | |
| ８　常勤の麻酔科標榜医の氏名 | |  | | | | |
|  | | | | |
| ９　常勤の管理栄養士の氏名 | |  | | | | |
|  | | | | |
| 10　緊急手術が可能な体制　　　　　　　　　　　　　　　（　有　・　無　） | | | | | | |
| 11　当該手術を実施した患者に対するフォローアップの有無及び術後５年目の捕捉率  （　有　・　無　）　　　　　　（　　　割　　　分） | | | | | | |

［記載上の注意］

１　「１」は、特掲診療料施設基準通知第２の４の（３）に定めるところによるものであること。

２　「４」、「６」及び「７」の常勤医師の勤務時間について、就業規則等に定める週あたりの所定労働時間（休憩時間を除く労働時間）を記入すること。

３　「４」及び「５」については、当該手術症例一覧（実施年月日、手術名、患者の性別、年齢、主病名）を別添２の様式52により添付すること。

４　「８」について、麻酔科標榜許可書の写しを添付すること。